

福島 のいまを考える

保科正之に学ぶ復興行政

東日本大震災・原発事故から6年

直木賞作家
中村彰彦氏講演会

2017年8月20日 日

時間／13:00～15:00(開場12:30)

場所／保谷こもれびホール3階 小ホール
東京都西東京市中町1丁目5-5-1

入場料／500円(先着順定員250名)

【お問い合わせ】

※平日9:00～17:00(土・日除く)

西東京市福島県人会事務局

TEL.070-1503-6092 E-mail:ino2020011@yahoo.co.jp

主催／西東京市福島県人会

後援／西東京市・西東京市教育委員会



講師／中村彰彦氏 [Akihiko Nakamura／1949年栃木生まれ]

東北大学文学部卒業後、文藝春秋勤務を経て執筆活動に入る。

1987年『明治新選組』で第10回エンタテインメント小説大賞受賞

1993年『五左衛門坂の敵討』で第1回中山義秀文学賞受賞

1994年『二つの山河』で第111回直木賞受賞

2005年『落花は枝に還らずとも』で第24回新田次郎文学賞受賞

著書は他に『鬼官兵衛烈風録』『遊撃隊始末』

『海将伝』『保科正之』『名君の碑』『知恵伊豆に聞け』

『われに千里の思いあり(上・中・下)』など多数。

会津藩家老の田中玄幸を主人公にした

『花ならば花咲かん』が絶賛販売中。